

2月刊 四万十町

月号 地域おこし協力隊 だより

2023
February



卒業

山田 佳苗
Yamada Kanae

二年半ありがとうございました

窪川（本庁）

四万十町の特産品開発

初めて四万十町を訪れた際、雄大な山々と四万十川に感動し、温かな人々の雰囲気、魅了され、私の理想の田舎を見つけたと喜んでいたので、過去の思い出に感じます。それほど四万十町での生活は充実して濃い二年半でした。

移住する前は考えたことなかった「地域」に関わり、自然とこの町を盛り上げたい、どうしたら魅力が伝わるだろうと考えるようになり、気づけば四万十町が大好きに。

自分の作ったお菓子を「美味しい！」と笑顔で言ってもらえることが何よりの励みでした。お菓子で人を幸せにすることが私のポリシーですが、改めて四万十町で実感できたことが、自身の成長にも繋がり、本当に感謝し



チャレンジショップ 4+営業



四万十町の自然が大好きです

ています。

また、道の駅めぐり窪川での商品開発で仁井田米使用のクッキー詰め合わせの販売予定です。プレーン、緑茶、生姜、みその四種類入り。米粉特有のしっとりほろりの食感がポイントで、四万十町のお土産にピッタリです。ぜひ食べてみてくださいね。

規格外食材を活用したかげのマルシェなどのイベントも開催しました。地域の方々の協力のもと大盛況で、皆さんの楽しそうな姿が見れてやりがいがありました。

今後は地元へ引き続き食の道を進みますが、また大好きな四万十町に遊びにきます。ありがとうございました！

窪川（本庁）

観光振興業務支援

退任のご挨拶

阿部 亜梓
Abe Azusa

卒業



小貝集落の皆さんとの思い出

都心では味わえない本物の自然に囲まれた生活は多くの学びと体験の連続でした。一年という短い期間ではありましたが、今は四万十川沿いで暮らすお世話になった皆様の顔が浮かんできます。観光振興担当として観光協会に在籍しリバーフェスタや台地まつりの運営サポート、観光列車のおもてなしなどに携わらせていただきました。四万十町に根付く伝統文化や人の温かさにも触れた機会は何ものにも代えがたい財産となりました。慣れない土地での暮らしを地域の皆様をサポートしてくださったことは感謝してもきれません。自分の親世代の方々が地域をより良くしようと学び続ける姿、同じ移住者として様々なチャレンジをしていく

方々に感心させられる日々から、「いいよ、ここから自分のスタートだ」という気持ちでいます。

中山間地域に居住したことで社会が抱える地域課題に直面した経験は、私の人生において大きな転機となりました。協力隊活動はここで終了しますが、今後は高知県内に残り起業準備を進めていく予定です。これからも町の発展に、少しでも貢献していけたらと思います。お声掛けしましたら、ぜひお声掛けいただけます。夫婦共々お世話になりました。ありがとうございました。



四万十川桜マラソン（有志のみなさん）



松本 優希
Matsumoto Yuki

Uターンから2年半が経過した現在

📍 窪川（本庁）
🏠 移住定住業務支援

協力隊として活動し始めてから約二年半が過ぎ、三年目に突入しました。移住定住業務支援の仕事では、移住検討者さんを含め様々な方と話す機会が沢山あります。協力隊として活動し、地元四万十町の新たな魅力を感じている中で、あるイベントで移住を検討されている方から、「良い事だけを言わず率直に自分の意見を言ってくれたことにより四万十町に移住したくなった。」と言っていただけのこととあります。一度の方のお話の中でその方の印象に残り四万十町を深く知るきっかけにもなれたことが、とてもやりがいを感じ



移住イベントの様子



ネイルサンプル（チャレンジショップ）

また瞬間でした。また協力隊一年目に関わらせていただいた本町商店街の皆さんと現在も地域イベントを通じて関わらせていただいています。今年の六月末で協力隊任期を満了しますが引き続き町内に残る予定です。去年四月より活用させていただいているチャレンジショップを経て自身の店舗を持つために準備を進めています。協力隊として、また四万十町民として過ごす中で、今が一番楽しいと感じています。協力隊の活動でも個人的にもイベントを計画しておりまして四万十町の魅力をよりたくさんの方に知ってもらえるよう尽力していきますので引き続きよろしくお願い致します。



大橋 紗也
Ohashi Saya

クリスマスパーティー

📍 十和地域振興局
🏠 十和地区の地域振興

コロナ禍でなかなかイベントがない中、少しでもクリスマスを楽しみたいと思い出になれば良いなと思い、旧小鳩保育所を活用したクリスマスパーティーを開催しました。地元の方との共同主催という形で様々なプログラムを行いました。オープニングの後、フルートを聞いた後、奏に合わせてみんなでクリスマスソングを歌い、読み聞かせもしていただきました。その後は、くじ引きとオリジナルコースターを作ろうという事で、自分書いた絵をスクリーンにしてレーザープリンターで、コースターを作りました。そして、餅まきならぬ、お菓子まき！投げられるお菓子に飛びついていくお菓子



ホワイテクリスマスになりました



お菓子投げ

供たちを見ているだけでとても楽しい気持ちになりました。また、多くの人にこのほのぼの公園を利用してほしいという思いで昨年設置したバスケットゴールで遊んでいる子供たちの姿をよく見かけます。キックボードやスケートボードも一緒に置いてあるので安全に気をつけて遊んでくれると嬉しいですね。今後も引き続き楽しんでほしいです。試行錯誤していきます。協今年四月から、協力隊として過ごす最後の一年になります。まだまだ自分には何ができるのだろうと模索する日々ですが、三年間が終わる頃にやり切ったと思えるように何事にも全力で取り組んでいきます。

Instagram 12/21-1/19の人気投稿
(Instagram 調べ)



©40010_kyoryokutai



👍207 全体写真！



👍200 巫女さん！



👍200 ハート型！？

地域おこし協力隊



大正



協力隊のホームページ



四万十町役場 にぎわい創出課
Tel: 0880-22-3281
Mail: 103050@town.shimanto.lg.jp
Address: 四万十町琴平町 16 番 17 号 (西庁舎 2F)